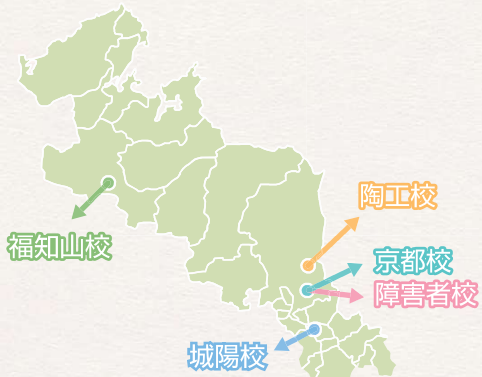


京都府立高等技術専門校とは？

「職業能力開発促進法」(厚生労働省所管)に基づき、京都府が設置・運営する5つの職業能力開発施設です。“高校や大学を卒業される新規学卒者”をはじめ、“離職された方”、“転職を希望される方”、“求職中の方”、“障害のある方”などを対象に希望する職業に関する基礎的の技能や専門的知識を身につけることができるよう訓練するとともに就職に結びつくサポートを行っています。



目次 ● CONTENTS

- 京都府立高等技術専門校とは？ 2
- 各校ガイド 3
- 入校までの流れ 4
- よくある質問 5
- 各校訓練科案内 6
- 京都職業能力開発促進センター
京都職業能力開発短期大学校 23
- 各校の連絡先・アクセス
ハローワーク(公共職業安定所) 裏表紙

就職支援について

- 京都ジョブパークやハローワーク、関係団体などと連携して、就職支援に取り組んでいます。
- ビジスマナー講習会や模擬面接、履歴書・職務経歴書等の書き方指導など就職に向け、一人ひとりにきめ細かくサポートしています。
- 無料職業紹介所として京都府内外の企業からの求人を紹介できます。(障害者校を除く)



集まれ！
スペシャリストの卵たち！

各校ガイド | G U I D E

	訓練科	訓練期間	定員	応募資格	ページ
京都 高等技術 専門校	システム設計科	2年	20名	高卒以上	6
	メカトロニクス科	2年	20名	高卒以上	7
	機械加工システム科	2年	10名	高卒以上	8
	住建築・リフォーム科	1年	20名	高卒程度	9
	プロダクトマネジメント科	1年	20名	18歳以上	10
陶工 高等技術 専門校	やきもの成形科(応用コース)	2年	10名	高卒程度	11
	やきもの成形科(基礎コース)	1年	20名	高卒程度	12
	絵付デザイン科	2年	10名	高卒程度	13
福知山 高等技術 専門校	自動車整備科	2年	20名	高卒以上	14
	ものづくり基礎科	1年	20名	18歳以上	15
	総合実務科	1年	15名	知的障害者	16
	キャリア・プログラム科	1年	10名	精神障害者 発達障害者	17
京都障害者 高等技術 専門校	総合実務科	1年	20名	知的障害者	18
	ITシステムサポート科	1年	10名	身体障害者 精神障害者 発達障害者	19
	ものづくりサポート科	1年	10名		20
インテリアCADサポート科	1年	10名		21	
城陽障害者 高等技術 専門校	生産実務科	1年	10名	知的障害者	22

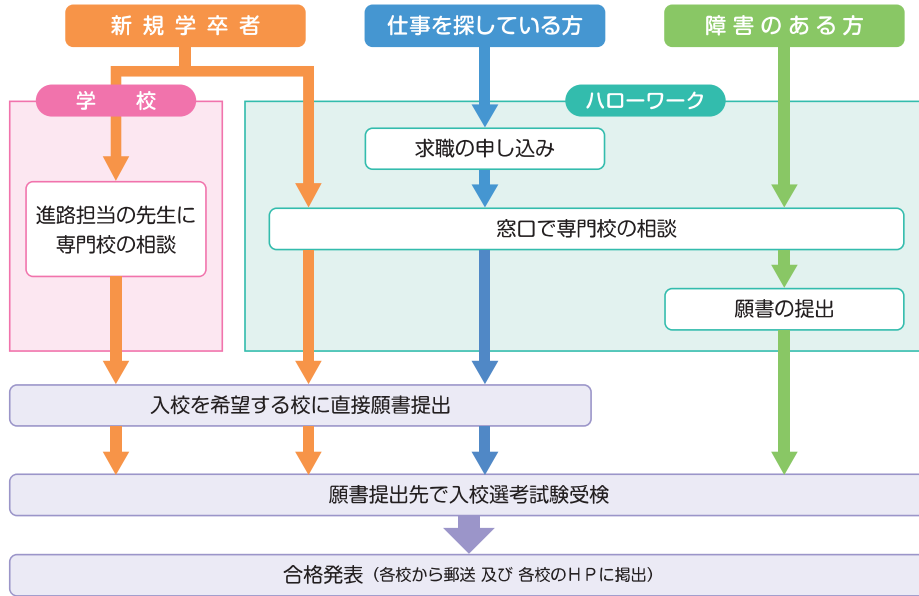
注：高卒程度とは、高卒(卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の技術習得能力を有する18歳以上の方。

専門学校では学校説明会やオープンキャンパスを開催しています。授業風景の見学や訓練内容について詳しく説明します。開催日は各校のホームページ(HP)で確認してください。

企業の採用担当者の皆さまへ

- 京都府立高等技術専門校では企業のニーズに応えられる人材を養成しています。
- 無料職業紹介所として直接求人を受け付けています。
- 障害者訓練では訓練を通じてコミュニケーション能力や職場適応能力を強化し、訓練から就労、定着までをサポートします。
- 企業の現場で実践的に働くことを学ぶ職場実習(インターンシップ)を実施していますのでご協力頂ける場合はご連絡ください。

入校までの流れ



募集時期 各校2~3回、入校選考試験を実施しています。募集時期は校によって異なりますので希望する校のHPやハローワークで配布している訓練生募集要項等を確認してください。

応募資格 希望する科によって応募資格が異なります。詳しくはHPや訓練生募集要項等で確認してください。

併願 同一校内で二つの訓練科に応募することができます(福知山校は自動車整備科とものづくり基礎科との併願のみ可能)。異なる校への応募は個別に入学願書を提出してください。障害者訓練では障害者校総合実務科と城陽校との併願、及び、障害者校の総合実務科以外の3科の中で2科まで応募することができます。

入校選考 選考方法は、学科試験、実技試験、面接など校によって異なります。試験は願書提出先校で行います(城陽校は障害者校で実施)。

雇用保険による手当等について

■雇用保険受給資格者、訓練手当受給対象者で、一定の要件を満たす方がハローワークの所長の「受講指示」を受けて入校された場合は、「基本手当」、「受講手当」、「通所手当」(自宅から訓練校までの交通費)が支給されます。

■求職者支援制度により、一定の要件を満たす方がハローワークの所長の「支援指示」を受けて入校された場合は、「職業訓練受講給付金」が支給されます。

※ともに、願書提出前に、住所地を管轄するハローワークでの訓練受講の相談が必要です。

■雇用保険や訓練手当を受給できない方で、一定の要件を満たす方がハローワーク所長の「あっせん」を受けて入校された場合は、「訓練・生活支援給付金」が支給されます。ご自身が要件に該当するのかは、ハローワークでご相談ください。

よくある質問 Q&A

Q 訓練期間はいつからいつまでですか？

A 全校4月入校です。1年制訓練は翌年3月まで、2年制訓練は、翌々年3月までです。

Q 訓練時間はどれくらいですか？

A 年間1400時間程度です。(訓練科によって異なります。)月曜日から金曜日の概ね午前9時から午後4時半まで(校によって異なります。)

Q 休校日はいつですか？

A 土曜日・日曜日・国民の祝日、創立記念日など。夏季・冬季・春季の長期休暇は校によって期間が異なります。

Q 指導体制はどうなっていますか？

A 訓練生10名に対して指導員1人(障害者訓練は5名に1人)です。少人数クラスで、専門指導員や経験豊かな外部講師による充実した指導体制です。

Q 訓練の受講に必要な経費はいくらですか？

A 入校選考料:2,200円、入校料:5,650円、授業料:118,800円(年3回に分けて納入)です。
※障害者訓練(障害者校、城陽校、福知山校総合実務科、同校キャリア・プログラム科)及び京都校プロダクトマネジメント科、福知山校ものづくり基礎科は無料。
※学資困難者には入校料及び授業料の減免制度が、障害者手帳所持者、雇用保険受給者には、授業料の減免制度があります。

授業に必要な教材や工具類は無料で貸与しますが、自己所有となる教科書・作業服・工具や資格取得費などは実費負担(40,000円~160,000円程度)となります。金額は訓練科によって異なります。(減免制度はありません。)

Q 寮がありますか？

A 福知山校:男性寮(自動車整備科、ものづくり基礎科の希望者のみ)があります。月3万5千円(食事代、光熱水費を含む)
城陽校:全寮制です。ただし、土日など休校日には滞在できません。月約2万円(食事代、寝具リース料を含む)

Q 怪我をした場合の保険はありますか？

A 訓練中の万一の怪我や通校途中の災害などに備えて、職業訓練生総合保険(任意加入)と災害見舞金制度があります。

Q 授業料や生活費の融資を受けることができますか？

A 成績が優秀であるにもかかわらず経済的な理由により専門校の訓練を受けることが困難な訓練生を対象とした技能者育成資金融資制度(有利子、無担保)があります。

Q 自家用車での通学は可能ですか？

A 公共交通機関での通学が基本です。ただし、福知山校と障害のある方など公共交通機関の利用が困難な方は自家用車での通学が認められる場合もあります。なお、京都市交通局、JR西日本、近鉄、京阪、阪急などの鉄道や市営を含めバスの学生割引が適用される路線が多数あります。